



平成26年7月7日
中部経済産業局

中部の「地域産業資源活用事業計画」

平成26年度第1回認定について

中部経済産業局では、平成19年6月に施行された「中小企業地域資源活用促進法」に基づき、中部地域における平成26年度第1回の認定として、「地域産業資源活用事業計画」4件の認定を行いました。

1. 本事業は、中小企業者が、産地の技術、農林水産品、観光資源といった地域の特徴ある産業資源を活用して、域外市場を狙った新商品、新サービスの開発・事業化を目指す取組を支援しており、平成26年度第1回として4件の計画を認定しました。（各認定計画の概要は別紙のとおり）
2. 中部経済産業局では、平成26年2月までに219件の事業計画を認定しており、今回の認定により、法施行後の当局認定件数は223件となります。
3. 認定案件については、（独）中小企業基盤整備機構中部本部または北陸本部の専門家等により、事業化までのフォローアップが実施されます。
4. 事業計画の認定を受けた事業者は、事業計画に基づく試作品開発や販路開拓に対する補助金、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、中小企業投資育成株式会社の特例、専門家によるアドバイス等の各種支援施策を受けることが可能となります。

（お問い合わせ先）

中部経済産業局 産業部 経営支援課長 岡田

担当：太田

電話：052-951-0521（直通）

平成26年度 第1回地域産業資源活用事業計画認定事業一覧

番号	事業者名	地域名	本事業商品写真	事業テーマ	事業概要
1	サンエス株式会社	石川県 小松市	 スパッタシート(左)及び 火花防護エプロン(右)	かさ高加工を施したアラミド長繊維のスパッタシート及び火花防護エプロン等保護具などの製造・販売事業	かさ高加工を行ったアラミド長繊維で織った、溶断・溶接の火花防護シート等の製造・販売を行う。かさ高加工を剛直なアラミド長繊維に施して加工性や柔軟性を向上し、軽くて操作性の高い製品を実現。板金作業を行う自動車修理業者やプラント設備の修理・保全作業に係る工事業者などへの販路開拓に取り組む。
	【活用する地域資源】 ねん糸・かさ高加工糸				
2	飛騨高山ファクトリー有限会社	岐阜県 高山市	 パンに溶る クリームミルク	飛騨の牛乳でつくるクリームミルクなどの製造・販売事業	飛騨の牛乳の味わいや風味を活かしたクリームミルク等の製造・販売を行う。クリームミルクは牛乳を主原料に他の原料を煮込み、ペースト状に仕上げたもので、ジャムに近い用途を持つ新しいカテゴリーの商品である。ギフトやカタログ通販での販路開拓に加え、小売店向け、菓子店やレストラン向けの業務用への展開を目指す。
	【活用する地域資源】 飛騨の牛乳				
3	株式会社インスピーディア	愛知県 刈谷市	 レーザーピッキング システムの一例	在庫品等の位置情報の取り込みやレーザー等で指し示すIT技術を活用したピッキングシステムの需要拡大事業	画像の認識技術を活用し、取り込んだ位置情報にレーザー照射を組み合わせ、倉庫などでのピッキング作業を効率化するシステムの需要拡大に取り組む。従来のシステムに比べ配線工事が不要なためローコストであり、棚の配置換えにも柔軟に対応できる。倉庫や在庫品目の多い小売業のバックヤードなどへの導入に向けた販路開拓を行っていく。
	【活用する地域資源】 愛知のIT技術と関連製品				
4	株式会社三光ライト工業所	愛知県 豊田市	 アウター(左)とインナー (右)のパーツ	プラスチックの射出成型技術を活用した植木鉢等雑貨商品の製造・販売事業	自動車部品の品質基準を満たすために進化してきた加工精度を生かし、外観と機能性を両立させた植木鉢等の製造・販売を行う。インナーとアウターに分離可能な構造で、インテリア雑貨店を中心に販路開拓を行い、印字や転写が可能な特徴を活かしノベルティ市場でも販路開拓を行っていく。
	【活用する地域資源】 愛知のプラスチック				

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-26-001
地域資源名	ねん糸・かさ高加工糸	認定日	平成26年7月7日
地域	金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、川北町、津幡町、内灘町、宝達志水町、志賀町、中能登町	所管省庁	経済産業省

事業名: かさ高加工を施したアラミド長繊維のスパッタシート及び火花防護エプロン等保護具などの製造・販売事業

会社名: サンエス株式会社

所在地: 石川県小松市符津町ソ62番地

連絡先: TEL: 0761-44-2585

H P: <http://www.sanesu-bond.co.jp/>

FAX: 0761-43-2446

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、パンティストッキングなどに使用するための衣料用の細い糸への加工が主流であるかさ高加工を消防ホースなどの産業資材用途に向けた太い糸への加工を行っており、従来、かさ高加工が掛からないとされていた剛直なアラミド長繊維のかさ高加工に成功した。
- ・剛直なアラミド長繊維にかさ高加工をすることによって、原糸織りに比べ加工性が向上し、幅広生地 of 製織が可能になり、アラミド長繊維の特徴でもある難燃性を有する操作性に優れた火花防護用品に加工している。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・従来品に比べ、軽い、薄い、強い、柔軟などの特徴があり、大きいシートでも軽快に作業ができ、狭い隙間、複雑な形状の場所での操作性に優れている。

◆市場性

- ・溶断・溶接など火花飛散防止が必要な事業所すべてが対象市場である。現在、市場開拓を進めている自動車修理業では全国に事業所があり、各業界団体と国土交通省が連携し、自動車修理の現場での労働安全衛生についての整備を行う動きが加速しており、十分な市場が見込まれる。

現在は火花飛散防止シートで実績を積み上げているが、個人保護具への要望も強く、更なる商品展開の拡大が期待される。

◆販路

- ・当面は、自動車修理業を主な販路開拓対象としているが、今後、各種展示会出展を通じて認知度向上と同時にニーズを把握し、プラント工場の生産現場などの開拓をめざす。



【火花飛散防止シート】
(スパッタシート)



【火花防護用保護具】
(火花防護エプロン)

地域資源における関係事業者等との連携

- ・石川県自動車車体整備協同組合や関係団体と連携し、事業PRを進めている。今後は石川県工業試験場や金沢工業大学などの連携を構築し、共同研究などを視野に入れる。

3類型	農林水産物	通巻番号	4-26-002
地域資源名	飛驒の牛乳	認定日	平成26年7月7日
地域	高山市、飛驒市、下呂市、白川村	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：飛驒の牛乳でつくるクリームミルクなどの製造・販売事業

会社名：飛驒高山ファクトリー有限公司 所在地：岐阜県高山市松倉町2066番地9
 連絡先：TEL：0575-21-3118 HP：—
 FAX：0573-24-9920

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、岐阜県飛驒地方の食材を使った味噌や醤油、ドレッシングなどの商品を企画・開発してきた。
- ・その取組の中で、飛驒の牛乳を活用した新しいスイーツとして『パンに塗るクリームミルク』シリーズを商品化させた。開発にあたり、他地域の牛乳も試したが、飛驒の牛乳が最もコクが出て、納得できる味の商品を実現できた。
- ・本商品は、飛驒の牛乳が持つコクを最大限に生かすため、混ぜ合わせる原材料や製造方法にもこだわり、牛乳の自然な香りやコクを残した味わい、本商品独特の粘度を実現している。
- ・独特の粘度によって、パンに塗るだけでなく、果物につける、紅茶に入れる等の様々な用途を提案できる商品ともなっており、その使い方の多様性も訴求できる商品である。



【写真：「クリームミルク(バニラミルク)」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本商品は、飛驒の牛乳の持つコクなどの特徴を生かしながら、これまで市場にはなかった味や食感を実現した。用途の多様性からも、これまでの商談などを通じて各方面からも高い評価を得ており、近隣地域はもちろん全国的にも十分に競争力のある商品に仕上がっている。

◆市場性

・近年、ギフト市場ではパーソナルギフトが増えており、カジュアルなギフト商品が注目されている。また、自分へのご褒美としてプチ贅沢を楽しむ層も増えてきている。本商品は日常性がありつつ、それらのターゲットに訴求できる商品となっている。

◆販路

・直販(自社グループ企業)をはじめとする通信販売を主に、これまでに販売したことのない専門店や百貨店チャネル、業務用需要を開拓していく。

地域における関係事業者との連携

・同社が展開する商品には地元の素材、加工事業者を使うことを優先するなどしている。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-26-003
地域資源名	愛知のIT技術と関連製品	認定日	平成26年7月7日
地域	愛知県全域	所管省庁	経済産業省

事業名: 在庫品等の位置情報の取り込みやレーザー等で指し示すIT技術を活用した
ピッキングシステムの需要拡大事業

会社名: 株式会社インスピーディア

所在地: 愛知県刈谷市若松町五丁目47番地2

連絡先: TEL: 0566-61-0123

FAX: 0566-70-8532

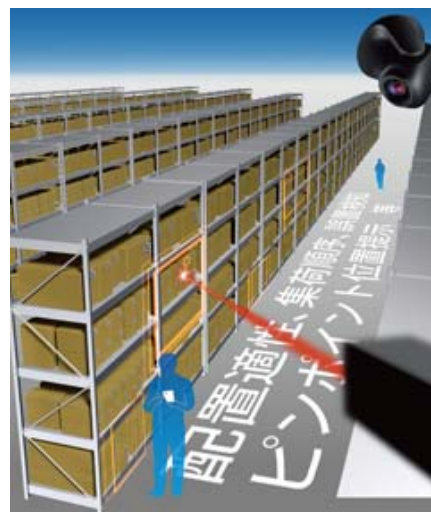
H P : <http://www.inspedia.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・当社は平成9年にホームページの作成維持業務を主体として設立。その後、事業を拡大し、IT技術を活用した画像認識技術を活かした商品開発を進めてきた。

・当社の画像認識技術は、動体物からコードと呼ばれる画像認識用の絵柄まで幅広く取り扱っているのが強み。特に、既設のネットワークカメラと当社のIT技術を組み合わせたソフトウェアに関して開発を強化してきた。そのような背景のもと開発に取り掛かったのが、今回の「レーザーピッキングシステム」である。

・本システムは、愛知のIT技術と関連製品の特性の一つであるIT技術におけるソフトウェアの活用技術と、画像認識により取り込んだ位置情報を基にレーザー光などでピンポイントに指し示す仕組みというIT関連技術を組み合わせた商品である。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本システムは、関連特許も取得されており他社との差別化が図られている。また従来の物流システムと比較して、機能面やコスト面において優位性を確保している。

◆市場性

・物流システムは、小売業はもちろん製造業においても重要なインフラ。国内外を問わず、製品の品質を維持しながら、多品種少量物流における納期短縮や、コスト削減が求められており、本システムの機能にはフィットした市場が存在する。

◆販路

・大手ベンダー経由で全国に販売、また直販においても販売主体の組織化などの方策を検討する計画である。海外への展開も考えている。

地域における関係事業者との連携

・刈谷商工会議所と密接に連携しており、また地域金融機関からも支援を受けている。

3類型	鉢工業品	通巻番号	4-26-004
地域資源名	愛知のプラスチック	認定日	平成26年7月7日
地域	愛知県全域	所管省庁	経済産業省

事業名:プラスチックの射出成型技術を活用した植木鉢等雑貨商品の製造・販売事業

会社名:株式会社三光ライト工業所

所在地:愛知県豊田市本町高根32番地1

連絡先:TEL:0565-51-0860

FAX:0565-51-0862

H P : <http://sankolight.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、プラスチック射出成型による自動車部品の製造をしており、高精度の射出成型技術という強みを活かし、間伐材を配合した材料による植木鉢およびその鉢植え等の雑貨商品の開発に着手した。
- ・本商品は、プラスチックの高精度な射出成型に係る技術を活かし、分離が可能なインナーとアウターのパーツの正確な噛み合わせと、混合する木材の素材感を活かしアンティーク風に仕上げ、付加価値の高い商品に相応しい質感等を実現している。
- ・本商品がインナーとアウターのパーツに分離したことで、消費者が店頭で購入する際の選択の提案(鉢のデザインと植物の種類の自由な組み合わせ)を可能としている。



【インナーとアウターのパーツ】



【本商品】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本商品は、質感、機能性(消費者による自由な組み合わせが可能)から類似商品に対して付加価値による優位性を持つ。

◆市場性

- ・雑貨関連市場は、機能性の優れた商品に人気があるため、高額であっても長く使えるものの需要が拡大することが予想される。

◆販路

- ・雑貨店、ノベルティグッズ販売業者、花き販売店、インターネット通信販売を中心に販路を確立する。

地域における関係事業者との連携

- ・多肉植物等を生産する農業者と連携を図るとともに、岡崎信用金庫より支援を受ける。